一般質問 通告一覧

1. 北野唯道議員 9月15日(火)質問予定

- 1. 新型コロナ後の地域経済の回復策について
 - (1)いまだに新型コロナウイルスの収束の動向が見えない状況にあるが、新型コロナウイルスの影響により疲弊しきった地域経済の回復策について、市長は今後どのように取り組んでいく考えなのか。
- 2. 新型コロナウイルス感染症に関する各種支援策の利用状況等について
 - (1)特別定額給付金の申請・支給状況はどうなっているか。
 - (2) その他、国、県、市からの個人向け、事業者向け等の様々な支援制度が設けられているが、それぞれの申請・支給の状況はどうなっているのか。(把握できる範囲で)
- 3. 異常気象による農作物への影響について
 - (1) 今年の長引いた梅雨による日照不足や低温による農作物の影響はどうなっているのか。
 - (2)毎年のように繰り返される異常気象による農業への影響について、市として何をなすべきなのか。
 - (3)農地などへの被害を防止するために、河川(中小河川)はどのようにすべきなのか。
- 4. 市営住宅の家賃滞納問題について
 - (1)令和元年度の決算において、市営住宅の家賃の滞納額はどのように改善されたのか。
 - (2)滞納額を年度別に示してください。 さらなる改善に向けて、今後どのように取り組んでいくのか。
- 5. 建物明渡等の請求事件について
 - (1) 明渡時期又は損害賠償金の支払はどのようになったのか。
- 6. 保育園の待機児童の問題について
 - (1) 現時点において待機児童の状況はどうなっているのか。
 - (2) 今後における待機児童の動向をどのようにとらえているか。
 - (3) 今回の新型コロナウイルスは保育園・幼稚園を取り巻く保育・教育の環境にどのような影響を及ぼしたのか。

2. 根本建一議員 9月15日(火)質問予定

質問事項•要旨

- 1. 令和元年台風 19 号による災害について
 - (1)復旧状況について
 - ①農地・農業施設について
 - ②道路・橋梁、河川について
 - (2)防災・減災対策について
 - ①河川の浚渫工事計画について
- 2. 農業政策について
 - (1)水稲の作付状況について
 - ①生産の目安達成状況について
 - ②本年産米における県産米価格の動向について
 - (2)農業の未来をつくるスマート農業推進事業について
 - ①これまでの実績について(導入機器の種類、支援先(団体、個人))
 - ②本年度における応募状況について(問い合わせも含めて)
- 3. ひきこもり自立支援事業について
 - (1)本市におけるひきこもりの実態について
 - (2)支援策について
 - (3)相談支援体制について

3. 戸倉宏一議員 9月15日(火)質問予定

- 1. 都市基盤(主要道路)整備について
 - (1)国道 4号における 4車線化などについて
- 2. 中山間地域等の農業振興について
 - (1)地域に合った特産物の育成や6次化産業の取り組みについて
 - (2)農業後継者、新規農業者の育成
 - ①関係機関、関係大学との連携の考えを伺う。
 - (3) 森林の持つ多面的な機能を生かす林業振興策を伺う。
 - (4)有害鳥獣駆除について伺う。
- 3. 新卒者に対する就業支援策について
 - (1)コロナ禍の企業の業績悪化により新規採用への影響が懸念される。
 - ①来春の高卒者の支援策を伺う。
 - ②大学生においても U ターンにより地元白河で働きたいと考えている学生がいると思われるが、市の就職活動等の支援策を伺う。

4. 緑川摂生議員 9月15日(火)質問予定

質問事項•要旨

- 1. 白河名山(権太倉山、関山、天狗山)「(仮称) 奥州白河三山」の利活用について
 - (1)観光及び教育行政としてどの様な利活用を図っていくのか伺う。
 - (2)三山を連携しての PR について
 - (3)トイレ施設について
- **5. 石名国光議員** 9月15日(火)質問予定

質問事項•要旨

- 1. アフターコロナ時代に向けて
 - (1)アフターコロナ時代に向けての政策視点について

総務省が公表した7月人口移動報告で、東京から他の都道府県への転出が転入を上回り「転出超過」となった。感染者の急増で転入が減り252人の転出超過となったとの内容でした。

また、新型コロナの影響は、働き方で多くの企業にテレワークが導入され、本社機能を地方へ移転を決めた企業など、「東京でなくても仕事ができる」との雰囲気が出ていて、首都圏や大都市圏で影響が強く受けていると思います。これからは、地方の存在が大きくクローズアップされると考えられます。白河が首都圏から注目される課題整備について、市長の視点について伺う。

- (2)経済対策、雇用対策等について
 - ①市内全業種別のコロナウイルスによる影響についてどのように把握しているのか。
 - イ、廃業した事業所数について業種別に伺う。
 - 口、事業主が申請した資金繰り支援の申請数について
 - ハ、雇い止めの数について
 - ②アフターコロナの取組について

アフターコロナで継続する各種支援事業の推奨で事業所の継続・存続・発展させる取組について

- (3)移住・定住対策と広域連携について
 - ①首都圏などからの移住・定住人口を呼び込むため、注目される白河にするため、医療、 学力向上、交通網の整備を進め、広く発信することについて

さらに、広域圏連携は、生活圏を共にする地域で連携することが重要であり、互いに足らないところを補い・補完しながら、圏域内の自然、歴史・文化、伝統や観光など、首都圏に広く発信し移住・定住人口を呼び込むための対策について

- (4)観光対策について
 - ①アフターコロナの観光(個人・団体)をどう考えるか及び対策について
 - ②教育旅行・ツアーバス・公民館活動バスの誘致対策

6. 室井伸一議員 9月15日(火)質問予定

質問事項•要旨

- 1. 文化振興について
 - (1)新しい生活様式の中での本市における文化振興について
 - (2) 白河文化交流館コミネスにおける三密対策とこれまで行ってきたイベント及び今後行われる予定のイベントについて
 - (3) 白河文化交流館コミネスの施設使用料について
- 2. 令和2年度の成人式について
 - (1)新しい生活様式での成人式を行う予定なのか。行うとすればどのような式典になるのか。
- 3. 子どもの定期予防接種について
 - (1) 定期予防接種の状況と予防接種を促進するための取り組みについて
 - (2)新型コロナ感染症が拡大し定期予防接種の期限を過ぎてしまった場合の考え方について

7. 縄田角郎議員 9月16日(水)質問予定

- 1. 住みよさランキング県内1位等を踏まえたまちづくりについて
 - (1) どのような点が今回の結果につながったと考えているか。 また、コロナ危機の諸課題も踏まえたうえで、さらに住みよいまちづくりとするため、 何が必要となると考えているか。
- 2. 中山義秀生誕 120 周年記念を踏まえた記念行事について
 - (1)記念行事について
- 3. 台風 19号災害復旧について
 - (1)農地農業用施設等について
 - ①進捗状況について(割愛)
 - ②農地災害の耕作困難箇所、林地崩壊箇所(栄町)の状況と対応について
 - ③白河市産地緊急支援事業補助金について
- 4. 大信地域予約型乗合タクシー実証実験について
 - (1)利用状況と今後の取り組みについて
- 5. 高齢者見守り生活支援事業について
 - (1)高齢者の見守り支援について
 - (2)食料品等の移動販売等について

8. 鈴木裕哉議員 9月16日(水)質問予定

質問事項•要旨

- 1. 地方分散を推進するうえで、本市のあり方
 - (1)地方分散を推進する上での本市の考え方について
 - (2)新たな担当部署の設置について
- 2. 白河関の森公園の整備について
 - (1)トイレ整備について
 - ①和式、洋式の設置状況
 - 2公園における子供用トイレの整備について
- 3. 登下校の安全について
 - (1)見守り隊について
 - ①現状と今後の組織存続について

9. 佐川京子議員 9月16日(水)質問予定

質問事項•要旨

- 1. 教育行政について
 - (1) 五箇中学校の今後について
 - ①五箇地区中学校統合検討委員会からの提言書の内容について
 - ②提言を受けての今後の対応について
 - (2)いじめ対策について
 - ①いじめ事案が発生した場合の第三者委員会設置等を含めた解決に向けての対応について
 - 2いじめ被害児童、生徒の心のケアについて
- 2. 建設行政について
 - (1)旧脇本陣柳屋旅館建造物群の勧工場について
- 3. 公共施設整備について
 - (1)コミネスの多目的トイレへのオストメイト対応設備の設置について
 - (2)公共施設を新築、改修する場合に障がい者にも利用しやすくするために、意見を必ず聞くようにしてほしい。

10. 高橋光雄議員 9月16日(水)質問予定

- 1. コロナウイルス感染症禍の市長メッセージと社会経済活動について
 - (1)コロナウイルス感染症禍の市長メッセージについて
 - (2) コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動について

- ①コロナ禍における社会経済活動は、アクセルとブレーキを同時に操作する困難さがあるが、これまでに市内飲食店やその他商店、中小零細企業で、営業停止に追い込まれたケースは何件あるのか。
- ②新型コロナウイルス感染拡大防止のための適切な措置をとっている商店・事業所には、その旨が分かるステッカーを発行し需要を喚起する政策について
- ③主な公共施設の利用中止及び入場制限の現状について
- ④主な公共施設の今後の見通し、緩和の必要性について
- 2. コロナウイルス感染症禍における社会的弱者の支援について
- 3. 城山公園・小峰城整備について
 - (1)整備の現状と今後の整備方針について
 - (2)清水門復元の意義と一石城主プロジェクトの状況について
 - (3)公園の魅力アップ・利用促進について
- 4. 渋沢翁と楽翁公との関わりを踏まえた本市 PR のための実行委員会について

11. 大竹功一議員 9月16日(水)質問予定

- 1. 新型コロナウイルス感染症について
 - (1)感染の予防及び対応策について
 - ①感染予防の啓発について
 - ②西白河地方発熱外来の医療体制と検査体制について
 - (2)感染経路に関する情報について
 - ①感染者への個人攻撃を防ぐ対策について
- 2. 新型コロナウイルスに伴う支援事業の現状と成果について
 - (1)各種事業の実績について
 - ①特別定額給付金の支給実績について
 - ②感染症対策協力給付金の実績について
 - ③クーポン DE しらかわテイクアウト事業の実績について
- 3. 高齢者福祉について
 - (1)独居高齢者及び高齢者のみの世帯への支援について
 - ①第9期高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について
 - ②高齢者支援について
- 4. 動物愛護について
 - (1)野良猫問題の対応について

- ①苦情の現状について
- ②現状の対策と今後について

12. 大木絵理議員 9月16日(水)質問予定

質問事項•要旨

- 1. 放課後児童クラブについて
 - (1)児童クラブごとの現状を伺う。
 - ①各児童クラブの預かり可能な学年を伺う。
 - ②今年度から新たに預かり不可能になった学年がある児童クラブと、その要因について 伺う。
 - (2) 今後の課題と取り組みについて
 - ①施設について
 - ②職員の労働環境について
- 2. 市民検診について
 - (1)生活習慣病予防健診とがん検診について
 - ①集団検診について昨年度までの受診方法と今年度の受診方法の違いについて
 - ②予約制について
 - ③子連れで受診される方への配慮について
 - ④これらの課題を踏まえた今後の取り組みについて
- 3. マイタウン白河について
 - (1) 今年2月に行われたマイタウン白河利用者アンケート結果について
 - ①どのような内容と結果だったのかを伺う。
 - ②アンケート結果に基づく今後の課題と取り組みについて伺う。

13. 荒井寿夫議員 9月17日(木)質問予定

- 1. 白河市の地域計画と SDGs (持続可能な開発目標) の適用について
 - (1)「白河市第2次総合計画第8期実施計画」および「第2期白河みらい創造総合戦略」において SDGs の考え方が取り入れられたが、市の SDGs に対する考え方について伺う。
 - 「白河市第2次総合計画第8期実施計画」の SDGs の取り上げ方の確認
 - •「第2期白河みらい創造総合戦略」のSDGsの取り上げ方の確認
 - ・日本政府における地方創生と SDGs の簡潔な確認
 - (2)新たな「白河市環境基本計画」案とSDGs(途中経過についての質問)
 - ・政府における「第五次環境基本計画」と SDGs の簡潔な確認
 - ①新たな「白河市環境基本計画」案における SDGs の位置づけについて
 - ②政府の基本計画に示された環境政策の重点戦略の三つ目の再生可能エネルギーの地

産地消を軸にした「地域資源を活用した持続可能な地域づくり」の位置づけについて

- (3) 再生可能エネルギーの地産地消を軸とした農林業振興と持続可能なまちづくり
 - ・ 政府の「第五次環境基本計画」における環境政策の三つ目の重点戦略と3月議会にお ける産業部長と市長の発言の確認
 - ①木質バイオマスと営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)の地産地消を軸とした 農林業振興と持続可能なまちづくりについて
- 2. 白河市の多文化共生に向けた外国人住民対象の公的な日本語教室の開設について
 - (1)白河市の多文化共生に向けた外国人住民対象の公的な日本語教室の開設について
 - ①白河市における外国人住民の数と構成について
 - ②コロナ禍や自然災害の激甚化という現状のもとで、医療情報提供、防災対策、住民間 交流、等の観点からの白河市国際交流協会における公的な日本語教室の開設の必要性 について
 - ③市民会館跡地の複合施設への日本語教室の利用可能性について

14. 柴原隆夫議員 9月17日(木)質問予定

- 1. 新型コロナウイルス感染拡大が予想される秋・冬季における感染防止対策について
 - (1) 当市で発生した感染者はどのような治療経過をたどっているのでしょうか。
 - (2) 秋・冬季に予想される感染拡大防止策について
 - ①現在、本市関係の感染指定医療機関の新型コロナ病床はどのようになっているでしょうか。
 - ②秋・冬季には感染拡大が懸念されております。病床の確保には時間がかかりますがどのように対策を考えているでしょうか。
 - ③軽症・中等症・重症患者の対応についてはどのような対応を考えているでしょうか。
 - ④検査体制の強化が求められておりますが、西白河地方発熱外来での検査体制はどのようになっているのか。
 - (3) 感染拡大が発生しやすい施設における対応について
 - ①行政検査は感染が疑われる場合に無料で行われます。 重症化しやすい高齢者施設で働く職員、幼稚園・保育園・学校の職員に対しては感染 防止の必要性から「社会的検査」が必要かと考えられますが。
 - (4) インフルエンザワクチンについて
 - ①今季の冬は新型コロナウイルスとインフルエンザが同時流行する可能性があり混乱回 避への対策が必要かと思われますが。
 - (5) 郡山市の第一中学校の合唱部生徒4人が濃厚接触者として感染してしまったことについて
 - ①対外練習、大会がある当市の小中学生の合唱、吹奏楽部員及び他の部活動部員の感染 防止について
 - (6) 新型コロナ感染者への中傷や人権侵害について

- ①感染者やその家族が職場や学校において誹謗中傷や差別的取り扱い受ける被害が問題となっていることについて
- 2. 2017年の九州北部豪雨、2018年の西日本豪雨、昨年の台風 19号、そして、今季の線状降水帯がもたらした九州地方の豪雨から学ぶ教訓について
 - (1)警戒レベル4の中に「避難勧告」と「避難指示」の両方があることが避難行動の混乱につながった課題が指摘されているが
 - (2) 命を守る避難勧告を出すタイミングについて
 - ①「豪雨災害は早めの行動がカギ」 基準に達してない場合での避難勧告の発令について
 - (3) 地域の「タイムライン(防災行動計画)」が「自助・共助」の意識を高め多くの命を守った。
 - ①近年の豪雨からの教訓に学ぶ
 - ア、今季の線状降水帯がもたらした九州地方の豪雨では、自宅周辺の危険をハザードマップなどで「土砂災害警戒区域」なのか、「家屋倒壊等氾濫区域」なのかを事前に確認しておくことが命を守る。
 - イ、近年の豪雨からの教訓に学び東京足立区で作成した「タイムライン」に基づき台 風 19 号による荒川の氾濫から多くの命を守った。
 - 〈例〉ステージ 1:台風情報を知る、ステージ 2:避難の呼び掛け(避難所開設)、 ステージ 3:避難完了(特に高齢は早めの避難)、ステージ 4:荒川・中 川の氾濫の恐れ⇒氾濫間近⇒氾濫発生
 - (4) 高齢者施設の入所者が犠牲になるケースが相次ぐことについて
 - ①今回も熊本の特養「千寿園」で多数の犠牲者がでてしまいました。 本市が関係する高齢者施設で豪雨による土砂災害、浸水から入所者を守る住民が参加 した訓練が必要かと思われますが。
- 3. 新型コロナウイルス禍における災害ボランティアについて
- (1) 災害ボランティアの受け入れ対応について
- **15. 深谷弘議員** 9月17日(木)質問予定

- 1. 教育行政
 - (1) GIGA スクール構想について
 - ①GIGA スクール構想とはどのようなものか。
 - ②タブレット端末・ネット環境整備のスケジュールはどうなっているか。
 - ③学習指導要領のねらいである「情報活用能力の育成」「ICT を活用した学習活動の充実」を担う教職員への指導援助はどのようにすすめられるのか。
 - (2) コロナ禍から今後の教育を考える
 - ①文科省の「学びの保障」に関する支援策(「総合対策パッケージ」)について

- ②少人数学級の実現へ向けて
- 2. 新型コロナ対策
 - (1)感染拡大防止について(医療体制)
 - ①発熱外来の体制強化について
 - ②地域医療を守るための支援について
 - (2) 暮らし・経済支援について
 - ①地方創生臨時交付金(第2次補正予算)の活用について(割愛)
 - ②経済の落込みにどう対応するか。